



DNW- 26002 の概要

課題名 : 改変エンドライシンを用いた炎症性腸疾患に対する新規治療法の探索

主任研究者 (Principal Investigator) :

長谷 耕二 (学校法人慶應義塾慶應義塾大学薬学部)

ステージ: 検証ステージII

【標的疾患】

炎症性腸疾患 (IBD)

【創薬標的】

腸内 IgA 分解菌

【創薬コンセプト】

IBD における腸炎原因菌を選択的に除去しうる改変型エンドライシンによる、新規作用機序を有する IBD 治療薬の創製

【ターゲットプロダクトプロファイル】

腸炎原因菌を保菌する増悪期の IBD 患者を対象に、腸炎原因菌を選択的に除去しうる改変エンドライシンを経口投与することで、腸管バリア機能の改善と慢性炎症の抑制により IBD の症状を改善する。

【モダリティの設定】

改変エンドライシン

【創薬コンセプトの妥当性を支持するエビデンス】

以下のことが PI らにより明らかにされている。

- 1) PI は IBD 患者の腸内で増加し、粘膜バリアを低下させる腸炎病原菌を同定している。

【科学的、技術的な優位性】

PI らは効率的にエンドライシンを探索する手法を有し、タンパク質改変により強力かつ選択的な改変エンドライシンの作製が期待される。

【支援ステージにおける目標】

強力かつ選択的な改変エンドライシンの創出と、病態モデルでの薬効検証。

【関連特許】

なし

テーマに関するお問い合わせは下記までお寄せください。

Principal investigator へのお問い合わせはご遠慮くださるようお願いいたします。

(問合せ先)

国立研究開発法人日本医療研究開発機構 創薬事業部

E-mail : id3desk@amed.go.jp